

コミュニケーション障害学

VOL.33

No.1 2016.4

目次

原著論文

- 1 加齢またはアルツハイマー病が語彙意味機能におよぼす影響：
feature listing 課題による検証
津田哲也, 中村 光, 藤本憲正

第41回日本コミュニケーション障害学会学術講演会特集

特集Ⅰ〈小児の言語評価〉

- 8 畦上恭彦／特集にあたって
9 大伴 潔／LC スケールと LCSA の適用と可能性
15 川崎聡大／S-S 法（国リハ式言語発達遅滞検査）を用いた言語発達遅滞児の評価
22 宇野 彰／発達性読み書き障害の評価
27 田中裕美子／ナラティブを用いた言語評価

特集Ⅱ〈発達障害のある人の自己実現〉

- 34 石坂郁代／特集にあたって
35 宮崎千明／発達障害への気づきや診断について：医師の立場から
41 迎田寛子／幼児期の支援：コミュニケーショングループの取り組み
47 八和田清秀／学齢期の通常の学級における支援は教師の技量を反映する
51 増田健太郎／心理的な支援，家庭での学習支援
54 黒田小夜子／就労支援の立場から：発達障害者の早期の就労実現に向けて
60 図書紹介／吉野真理子／『失語症臨床の認知神経心理学的アプローチ
評価とリハビリテーションのためのガイドブック』

- 61 投稿規定
65 学会通信
68 日本コミュニケーション障害学会入会のご案内・入会申込書